

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：令和2年9月24日（木）9:35～12:00

場 所：浜田市立旭小学校 理科室・児童玄関

対象者：浜田市立旭小学校6年生23名

指導者：○6年生担任

○埋蔵文化財調査センター1名

1. 主題（主題名） 古墳時代の浜田

2. ねらい

- ・地域を素材とした歴史学習を通し、歴史・文化財に対する興味・関心を高める。
- ・「古墳や勾玉」について体験的、専門的に学び、込められた先人の思いについて触れる。
- ・勾玉を製作する体験を通して、古代の人々の生活や技術を考える。

3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援及び留意点	準備物
9:35 ～ 10:15 (理科室)	1. 学習の見通しをもつ。 ・講師の紹介 ・学習の流れをつかむ。 2. 古墳時代や古墳について学ぶ。 ・学校周辺の遺跡について学ぶ ・出土品についての説明を聞く。	・学習の流れを掲示。 ・学校周辺の遺跡を紹介。	プロジェクター パソコン 延長コード 説明用データ 長机2 出土品
10:25 ～ 11:00 (理科室)	3. 勾玉を始めとする古墳時代の玉類について学ぶ。	・本物の勾玉や管玉、未製品を活用。 ・理解しやすい写真パネルを活用。 ・一方的な説明に終始せず、子どもたちの「気付き」を大切にする。質疑応答の対話形式で進行。	解説パネル 出土した玉類・ 玉未製品
11:10 ～ 11:50 (児童玄関入り口)	4. 勾玉づくり ・丁寧に削って磨いて勾玉を作る。	・滑石勾玉の作り方について説明する。 ・古代の技術について理解できるように説明する。	滑石 軍手・やすり コンクリートブロック 資料 活動説明資料
11:50 ～ 12:00	5. 学習をふり返し、感想を発表する。	・授業全体をふり返し、学習した内容を整理する。 ・質問や感想を発表する。	

4. 準備物

- ・学 校…プロジェクター、スクリーン、長机2つ、延長コード、パソコン
- ・児 童…ノート、筆記用具、軍手
- ・埋蔵文化財調査センター…勾玉セット、土器・勾玉、資料、活動説明資料